

サイエンスカーニバル ～中高生が活動の成果を発表～

12月11日(日)に、豊田市内の中学・高校8校の科学系の部活動が一堂に会し、サイエンスショーやワークショップを発表するサイエンスカーニバルが開催されました。

サイエンスショーでは、身近な素材を使った実験を通して科学の本質を学ぶことができる内容に、多くの子どもたちが歓声を上げて大変な盛り上がりを見せました。ワークショップでは、各校の受付に行列ができて、準備した材料の品切れも続出しました。

今年も、来館した多くの方々が中高生のパフォーマンスに温かい拍手を送り、子どもから大人まで楽しむことができた素敵なサイエンスカーニバルになりました。



豊田高専ワークショップ

『AIプログラミング入門』

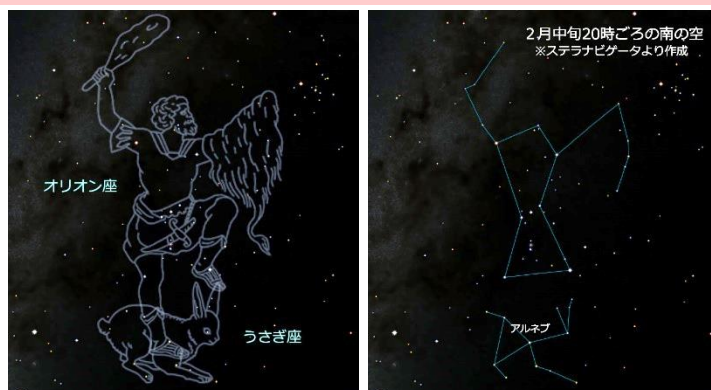
11月19日(土)に豊田高専ワークショップが行われ12人の小学生が参加しました。

今回は、話題のAIのプログラミングということもあり前評判が高く、受付開始早々に満員となりました。当日は人工知能の仕組みを学んだ後、プログラミング用ソフト scratch を使い、参加者が持参したぬいぐるみなどを何枚も撮影して画像認識をさせました。その後、プログラミングをして宝さがしやじゃんけんゲームを思い思いに楽しみました。中にはオリジナルのプログラムを作って独自の楽しみ方を広げる参加者もいました。

プログラミングが小学校必修科目となり3年が経ちましたが、学校の授業を基礎にして一歩先に発展させた魅力的なプログラミング講座となりました。



☆天文トピックス☆ うさぎ年スタート!うさぎ座を探そう



2023年、今年はうさぎ年ですね。夜空にうさぎがいるのを知っていますか?冬の星座の一つ「うさぎ座」です。

うさぎ座は、星並びがわかりやすい「オリオン座」のすぐ南に位置しています。こん棒を振り上げた大男オリオンの足元に、ひっそりと隠れているようにも見えますね。いえ、それともオリオンに仕留められたうさぎなのではないでしょうか?

うさぎ座の星は、目立つ星でも3等星のアルネブくらいで、街中でたどるのは簡単ではありません。しかし暗い星をたどってみると、耳をピンと立てたうさぎの姿がイメージできます。

有名な星座のそばにありながら、うさぎ座はあまり知られていません。今冬、星が多く見られるところで探してみましよう。

注目の天体现象「皆既月食」について学びました! 親子天文教室 皆既月食のたのしみ方

11月5日(土)に親子天文教室「皆既月食のたのしみ方」を開催しました。講師は天文アドバイザーの浅田英夫先生です。前半のプラネタリウムでは、11月8日に起こる皆既月食について学びました。今回は、月食中に天王星食も起こる非常に珍しい皆既月食で、参加者は興味深く聞き入っていました。浅田先生のユーモアとわかりやすい解説に会場は和やかな雰囲気になりました。後半は、芝生広場に出て実際に天体望遠鏡を使った観望会でした。素晴らしい天候に恵まれ、月や土星・木星をきれいにみることができました。参加者からは、「皆既月食の仕組みがよくわかり11月8日に見るのがより楽しみになった」「月、土星、木星を望遠鏡で見られてうれしかった」などの感想をいただきました。

